



情報発信・ビジネスノウハウを伝授する



青空塾



既存サイトの常時 SSL 化作業の流れ

## 【著作権について】

本レポートは著作権法で保護されている著作物です。  
本レポートの著作権は切り開く青空人にあります。

著作権者の許可なく、このレポートの全部または一部をいかなる手段においても、複製・転載・流用・転売等は禁止です。

このレポートは再配布も不可となっております。  
著作権等違反の行為を行った場合は、関係法規に基づき、損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。  
著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

## 【免責事項について】

当レポートの情報に基づき、行動したり、活動したりするなどをすることにより、いかなる損失または損害を受けても、責任を負いかねますので、あらかじめご了解ください。

ネット社会が発展し、日常生活に定着しましたが、一方で、ネット犯罪も増加して、常に危険と隣り合わせです。

そんななか、グーグルはウェブ運営者がサイトやブログに **SSL (HTTPS)**を導入すると、ユーザーにとって安全になると考えました。

そこで、**SSL(HTTPS)**のサイトを優遇するアルゴリズムの導入や、**Google Chrome** で **SSL** 化されているかされていないかについて分かるようにし、特に **HTTPS** ではないページ(**SSL** 化していないページ)では、『保護されていない通信』と表示させるようにし、グーグルはウェブ運営者に **SSL (HTTPS)**の導入を促しています。

また、ここ最近、ユーザー側も安全性に対する意識が高まり、『保護されていない通信』と出てしまうと、閉じてしまう人も多いです。

したがって、安全性を高めることが必要になり、そのためには、**SSL (HTTPS)**を導入することが推奨されています。

新規サイトを常時 **SSL** 化する場合は、だいたいサーバーで **SSL** 設定を行えば、作業完了になりますが、既存のサイトを常時 **SSL** 化をする場合は、他にもいろいろと行なうべき作業があります。

そこで、既存サイトの常時 **SSL** 化作業の流れについて、当レポートで説明していきます。

## 既存サイトの常時 SSL 化作業の流れについて

運営しているサイト・ブログにもよりますが、概ね以下の手順で進めていきます。

### ①自分が使用しているサーバーで SSL 化設定作業を行ないます。

サーバーによっては、数時間から数日程度サイトが表示されなくなる可能性がありますので、事前に読者様にこのことを通知して、混乱させないようにします。

### ②Word Press を運営している場合、Word Press の URL 設定を「http」から「https」に変更します。

### ③301 リダイレクト(転送)を設定し、従来の http にアクセスしてきたものについて、https の方の URL にアクセスを転送するようにします。

301 リダイレクトの設定方法については、次のページより詳しく説明していきますのでご覧ください。

## http から https へ転送する場合の 301 リダイレクト設定方法

**手順 1** まず、「.htaccess」を作成するためにメモ帳などのテキストエディタを起動させます。

A screenshot of the TeraPad text editor window titled ".htaccess - TeraPad". The menu bar includes "ファイル(F)", "編集(E)", "検索(S)", "表示(V)", "ウィンドウ(W)", "ツール(T)", and "ヘルプ(H)". The toolbar contains icons for file operations and editing. The text area shows the following content:

```
1 RewriteEngine On↓  
2 RewriteCond %{HTTPS} off↓  
3 RewriteRule ^(.*)$ https://%{HTTP_HOST}%{REQUEST_URI} [R=301,L]  
4
```

The third line is highlighted with a green box.

**手順 2** 上の緑で囲った部分の文字列をそのまま同じように「.htaccess」を記述していきます。  
(上に習って、そのままマネして記述してください。)

**手順 3** 作成したファイルをルートディレクトリ(トップページのところ)にアップロードし、.htaccess.txt の「.txt」を削除します。

これで 301 リダイレクトの設定は完了します。

なお、Word Press を運営している場合は、Word Press 用の「.htaccess」をダウンロードしてそこに記述するかたちになります。

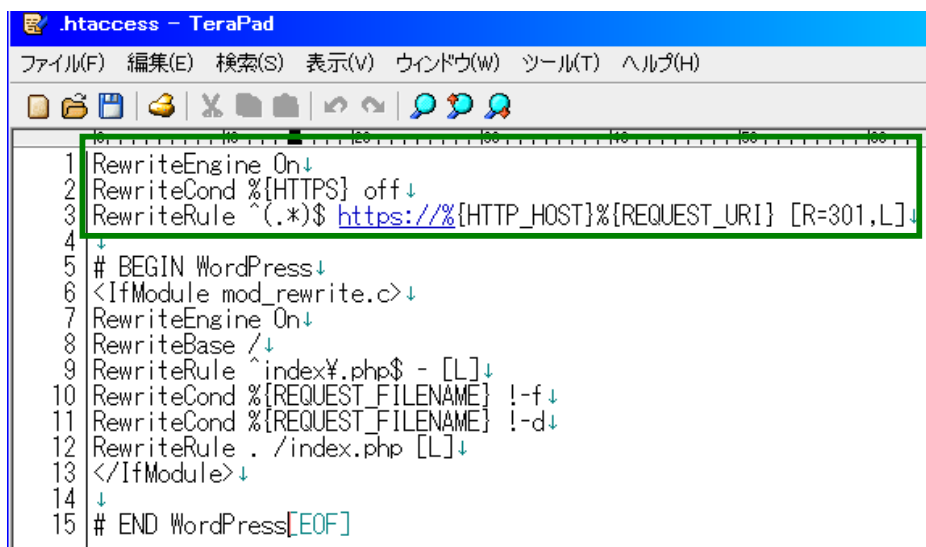
そこで、Word Press を運営している場合については、次のページで簡単に説明していますので参照してください。

## Word Press を運営している場合

手順 1 Word Press のルートディレクトリにある「.htaccess」をダウンロードして、テキストエディタを起動させて、ダウンロードした「.htaccess」を開きます。



手順 2 上の緑で囲った部分の文字列を  
下のように Word Press の「.htaccess」の上部に  
入れるようにします。



手順 3 作成したファイルを  
再び Word Press のルートディレクトリにアップロードし、  
既存の「.htaccess」を上書きします。

これで 301 リダイレクト設定は完了し、Word Press においても、  
http から https へ転送されるようになります。

④画像ファイルや内部リンクの URL を http から https に書き換えます。

特に画像ファイルの URL は https(ssl 化対応)にしていないと、『保護されていない通信』と表示されてしまいますので、URL を https に書き換えておく必要があります。

Word Press を使用している場合、Search Regex というプラグインを使って、ブログ内の記事の URL を一括して http から https に置換できるので楽に進めることができます。

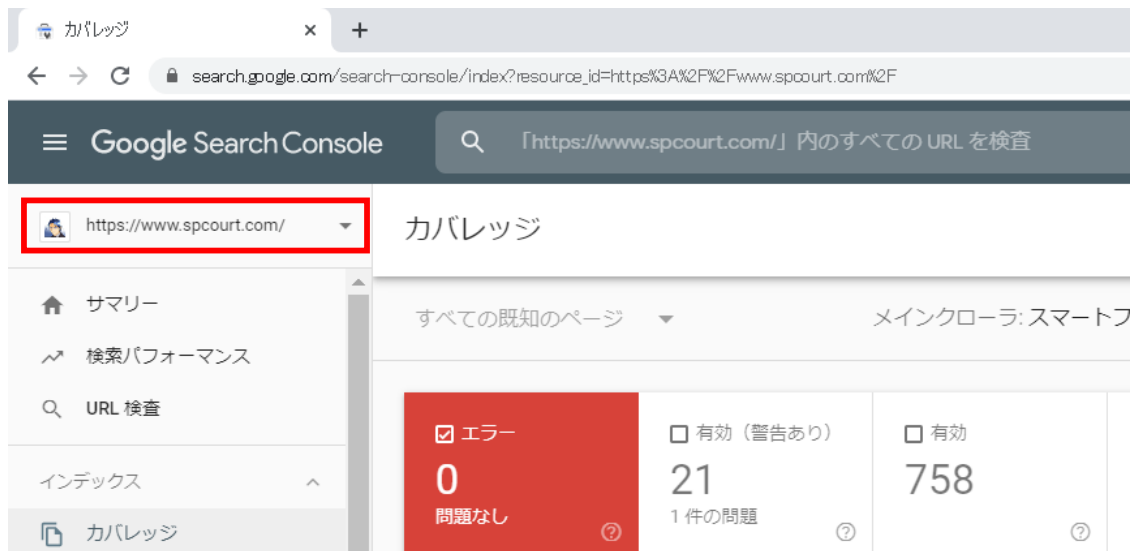
ただし、ウィジェット内のリンクやメニュー内のリンクはプラグインを使っても置換することはできませんので、自分の手で置換作業を行なう必要がありますので注意してください。

サイト作成ツール SIRIUS2 を使用している場合は、下記ページに常時 SSL 化設定方法と http から https への書き換え方法を詳しく説明していますので、ご覧になっていただければと思います。  
⇒ <https://www.vinci.jp/sirius2/existingsitesssl/sirius2/>

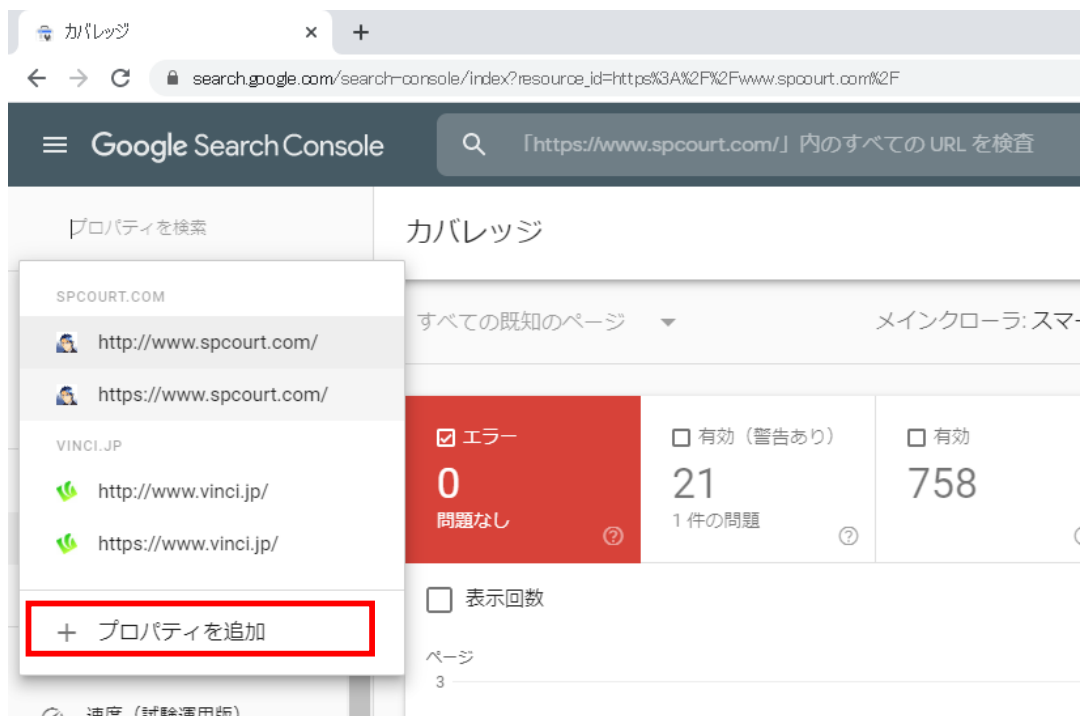
旧バージョン SIRIUS を使用している場合は、他社サイトですが、以下のページが参考になります。  
⇒ <https://www.homepage-tukuri.com/custom/entry351.html>

⑤Google Search Console に SSL 化した https の URL を追加します。

Google Search Console にログインし、赤く囲ったところをクリックします。



そして、『プロパティを追加』をクリックして、必要事項を入力すれば、登録することができます。





⑥Google アナリティクスに登録されている方は、  
**http から https に変更を行なってください。**

あとは、ソーシャルボタン(SNS・ブックマークボタン)を使用している場合、http から https に URL が変わると、カウントがゼロになってしまっていると思います。

Word Press で運営している場合は、  
プラグイン(SNS Count Cache)を使えば、  
カウントを復活させることができます。

カウントを復活させたい場合は、プラグインを活用すると  
良いでしょう。

以上が既存サイトの常時 SSL 化作業の流れになります。



発行者 切り開く 青空人

2011年3月からネットビジネスを開始して、報酬を積み重ねていき、累計500万円以上稼いでいます。

累計売上

アフィリエイト件数	アフィリエイト報酬	2ティア件数	2ティア報酬	合計販売数	総売上
1,349	¥5,341,844	50	¥12,498	1,399	¥5,354,342

そして現在、ネットビジネスコンサルタントとして活動していて私は以下の媒体を運営しております。

●青空塾ブログ(ネットビジネスで収入を稼ぐ成功方法を暴露)

<https://www.vinci.jp/>

●アフィリエイト情報商材レビューサイト(詐欺商材撲滅活動も)

<https://www.spcourt.com/>

●無料メール講座

<https://www.vinci.jp/netbusinesskouza/freemailcourse/>

なお、私の詳しいプロフィールと実績をみたい方は以下のページをご覧くださいと思います。

<https://www.spcourt.com/rinkkei/syokai.html>